

中日ドラゴンズ選手兼任監督

谷繁元信さんに

『市民栄誉賞』を授与

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125



受賞にあたり谷繁さんは「素晴らしい賞をいただきとても光栄。将来何らかの形で庄原の皆さんに恩返しできるように、全力で野球人生を頑張っていきたい」と語り、子どもたちに向けて「野球に限らず、今自分がやっているスポーツを好きになって、その好きなスポーツに対して、一生懸命取り組んでほしい」とエールを送っていました。左は山本耕三市長。

たにしげ・もとのぶ
昭和45年12月21日生まれ
東城町出身 神奈川県在住 43歳

【主な経歴】

昭和53年 東城ストロングボーイズに入団（7歳）
昭和61年3月 東城中学校卒業
昭和61年4月 江の川高校（現・石見智翠館高校）入学
平成元年 横浜大洋ホエールズ（現・横浜DeNAベイスターズ）入団
平成13年 中日ドラゴンズへ移籍
平成26年 中日ドラゴンズ選手兼任監督

【主な受賞歴】

- ベストナイン（平成10年）
- ゴールデングラブ賞6回（平成10、18、19、21、23、24）
- 守備機会連続無失策1,708（平成18年4月4日～平成19年8月10日、セ・リーグ歴代2位）
- 通算成績（2013シーズン終了現在）
試合2,900、打席10,010、打数8,501、安打2,051、本塁打227、打点1,013
- 庄原市ふるさと功労賞（平成20年）



©中日ドラゴンズ

市は3月10日、東城町出身で神奈川県在住のプロ野球選手兼任監督谷繁元信さんに『庄原市市民栄誉賞』を授与しました。
この賞は、社会福祉の向上、経済の発展、学術・スポーツ・文学などの振興に貢献し、郷土の誇りとする方を顕彰します。
谷繁さんは東城中学校を卒業後、島根県江津市にある江の川高校（現・石見智翠館高校）野球部で二度の甲子園出場を果たし、平成元年に横浜大洋ホエールズ（現・横浜DeNAベイスターズ）にドラフト1位で入団。平成10年には横浜ベイスターズで日本一に貢献。中日ドラゴンズへ移籍後も4度のリーグ制覇を支えるなど目覚ましい活躍で、平成25年5月には史上44人目とな

同級生の受賞に驚きと喜び

かねもと じゆんじ
金本 順二さん 後援会 会長



少年野球から中学校まで一緒にプレーしていた幼なじみが、こういった賞をいただいたことは本当にうれしく、誇りに思います。監督としてはもちろん、選手として活躍するところを多く見たいですね。野村克也さんの通算出場記録をぜひ超えてほしいと思います。

谷繁監督のようなプロ野球選手に

つだ けんと
津田 健人くん 東城ファイターズ主将（東城小6年）



谷繁監督からいただいた野球道具をチームで大切に使っています。僕も監督のように打って守れるプロ野球選手になって、東城ファイターズに恩返しをしたり、市民栄誉賞をもらえたりできるように頑張りたいです。

尊敬する監督と同じ舞台に立ちたい

せき ゆうと
関 悠斗くん 東城中学校野球部主将（東城中3年）



僕も同じ捕手をしています。球史に残る素晴らしいプレイヤーとして尊敬しています。また、このような賞をもらえる先輩がいて、とても誇りです。いつか谷繁監督と同じ舞台に立てるよう努力していきたいです。

る2千本安打を達成しました。今シーズンからは選手兼任監督に就任し、名実ともに日本を代表する名プレーヤーとして、球界の第一線を走り続けていきます。

また、プロ野球入団時から地元東城町の少年野球チームや野球大会に、野球道具などを寄贈するなど、ジュニアスポーツの育成や地域スポーツの振興にも貢献しています。